

【参考図書】

津山広域都市計画整備、開発及び保全の方針の変更

○新旧対照計画書

○手続きの流れ

新	旧
津山広域都市計画区域の 整備、開発及び保全の方針 (都市計画区域マスタープラン) (原 案) 令和7(2025)年9月 岡 山 県	津山広域都市計画区域の 整備、開発及び保全の方針 (都市計画区域マスタープラン) 平成29年3月 岡 山 県

新	旧
－ 目 次 － I. 都市計画区域の整備、開発及び保全の方針の見直しにあたって.....1 1.基本的な考え方.....3 (1)位置づけと役割.....3 ①位置づけ.....3 ②役割.....3 ③見直しの背景4 (2)都市計画区域マスタープランと市町村マスタープラン及び立地適正化計画との関係	

新旧対照表

新	旧
5.都市施設に関する主要な都市計画の決定の方針.....24 (1)交通施設の都市計画の決定の方針.....24 ①基本方針.....24 ②主要な施設の配置の方針.....26 ③主要な施設の整備目標.....27 (2)下水道及び河川の都市計画の決定の方針.....28 ①基本方針.....28 ②主要な施設の配置の方針.....29 ③主要な施設の整備目標.....30	

新旧対照表

新	旧
I. 都市計画区域の整備、開発及び保全の方針の見直しにあたって	I. 都市計画区域の整備、開発及び保全の方針の見直しにあたって

新	旧
1. 基本的な考え方 (1)位置づけと役割 ①位置づけ 都市計画区域の整備、開発及び保全の方針（以下「都市計画区域マスタープラン」という。）は、当該都市の発展の動向、当該都市計画区域における人口、産業の現状及び将来の見通し等を勘案して、長期的視点に立った都市の将来像を明確にするとともに、その実現に向けての大きな道筋を明らかにし、当該都市計画区域における都市計画の基本的な方向性を示す	

新旧対照表

新	旧
③見直しの背景 本県では、県内全都市計画区域の「都市計画区域マスタープラン」を平成16（2004）年5月に策定し、その後、市町村合併等による都市計画区域の再編や社会情勢の変化等にあわせて、随時改定を行ってきた。平成29（2017	

新

旧

2. 岡山県の都市づくりの方針と各都市計画区域の位置づけ

各都市計画区域の「都市計画区域マスタープラン」を定めるにあたっては、県土形成の観点から、本県の都市づくりの方向性を示し、各都市

新旧対照表

新	旧
Ⅱ. 津山広域都市計画区域の整備、開発及び保全の方針	Ⅱ. 津山広域都市計画区域の整備、開発及び保全の方針

新旧対照表

新	旧
◆連携による相互補完の必要性 ・人口が減少する中で効率的な都市運営を行っていくためには、広域的な連携と役割分担のもと、県北の中心拠点として、周辺地域の特性を生かした相互補完を積極的に図っていく必要がある。 ・なお、津山市、鏡野町、勝央町は、奈義町、美咲町、久米南町を含めた1市5町で連携し、役割	

新	旧
3. 区域区分の決定の有無及び区域区分を定める際の方針 (1)区域区分の有無 本区域には区域区分を定めない。 ○区域区分を行わない理由 ・本区域は、人口約 9.7 万人の中規模な都市であるが、人口は減少しており、将来的にも人口の減少が予測される。 ・工業出荷額^{※1} 及び商業販売額[※]	

新	旧
---	---

2)整備水準の目標

種別	整備水準の目標
道路	・令和 6（2024）年現在の都市計画道路の改良率は 78.1％である。今後は交通体系の整備の方針に基づ

新	旧			
③主要な施設の整備目標 優先的におおむね 10 年以内に実施することを予定している路線は次のとおりである。 <table><tr><th>主要な施設</th><th>路線名等</th></tr><tr><td>道路</td><td>地域高規格道路 空港津山道路（津山南道路） 3・4・津 16 河辺高野山西線 3・5・津 6 皿一宮線 3・5・津 10 総社川崎線</td></tr></table>	主要な施設	路線名等	道路	地域高規格道路 空港津山道路（津山南道路） 3・4・津 16 河辺高野山西線 3・5・津 6 皿一宮線 3・5・津 10 総社川崎線
主要な施設	路線名等			
道路	地域高規格道路 空港津山道路（津山南道路） 3・4・津 16 河辺高野山西線 3・5・津 6 皿一宮線 3・5・津 10 総社川崎線			

新	旧
6. 市街地開発事業に関する主要な都市計画の決定の方針 (1)主要な市街地開発事業の決定の方針 ◆計画的な都市基盤の整備 ◆低・未利用地の有効利用 【目指すべき姿】 ・本区域は、津山盆地の平坦部を中心に市街地が形成されており、良好な居住環境、産業活動や都市活動を確保するために、市街地内では都市基盤の整備を計画的に進め、都市機能の	

手続きの流れ

